時事新報

新議會の召集

新議會は來る五月二日を以て東京に召集せられ其會期は四十日間と定められたり(昨日の官報)二十五年度の豫算は不成立にして既に前年度のものを施行するみとゝなりたれば新議會に提出さるゝ諸案は何れ鐵道案を始めとして前會の否決に係る新事業費の案に外ならざる可し客冬の解散は議會が深く國家の利害を究めず一時の狂熱に乘じて一も二もなく是等の案を否決したるが爲めにして實は自から招きたるも同樣の次第なれば今度の議場に立つ新議員の人々は前の覆轍を鑑みて自から戒むる所なかる可らず思ふに過般の敗撲に就ては新任の議員過半を占めたる其上に再任の人々にしても解散以來世間一般の樣子を見聞し自から悟る所ありて思想を改めたる向もあらんなれば議場の趣は前回に比して同日の觀に非ざる可しと我輩の竊に期する所あり鐵道案以下の諸案に就ては曾て論述したる所あれども新議會の開場に先ち更に鄙見を陳して政府議會雙方の注意を乞ふみとある可し豫め一言するものなり

雜報

○内閣靜肅　昨十九日の内閣は松方首相を初め一大臣も出頭せず又別に登閣者もなく至て靜かなりしと

○追加豫算案の金額　四百四十七萬九千圓　二十五年追加豫算案として新議會に提出する費目は昨日の紙上に一寸と記せしが同費目は未だ全く確定せしにあらざるも更に聞く所に據れば其の金額は先づ左の如くなるべしと云へり

大藏省所管　豫備金百萬圓
内務省所管　全國鐵道線路調査費及河川調査費等にて百四萬圓
陸軍省所管　砲臺建築費、兵器彈藥費、速發銃造費、綿火藥製造場新設費、大演習費、等にて二百四萬七千圓
海軍省所管　軍艦製造費及び製鋼場設立費等にて三十八萬四千圓
文部省所管　外國教師歸國旅費等にて八千圓

○内務省の提出案　政府の意見なりと云ふを聞くに今度の議會には極めて至急を要するもの丶外は成る可く各種の諸案を提出せずして皆十一月の通常會に廻はす積りなれば内務省にても此方針に隨ひ且つ次の通常會とても僅々五六箇月の後に迫り居れば大概の議案は皆後廻しにする事となしたる趣きなれども前の議會に於て否決されたる全國鐵道線路調査費(二萬九千圓)及び河川調査費(六萬八千圓)は實際調査上の都合ありて早く着手せざるべからざるは容易ならざる損害を生ずるの恐れあるに依り今度の議會に向て之を要求する筈なりと又打棄て置くと能はざる事後永路を求むるの件即ち昨年勅令第四十六號(勅南事變に付新開諭閲の件)同第二百零五號(岐阜愛知二縣下震災救濟及河川堤防工事費豫算外支出の件)同第二百四十七號(愛知岐阜富山福嶋士木費補助豫算外支出の件)三個條其他監獄費を國庫支辨に移すの法案及び鐵道買收法案は提出する積りなるも他は皆十一月の通常會に廻す筈なるよし

○小康の時期　國會と解散したる以來は兎角政府の内も穏かならずして、或は老政治家の辭職沙汰と爲り或は閣員の挂冠と爲り其混雜言はん方なく當局者の心配想察られたる次第なりしが閣員中の更迭も首尾よく纏り議會に對し最も緊急を要する諸案同樣も兩三日來の關議にて略ぼ其大體を定めたれば先づ以て後顧の患もなく今後は只專ら議會に對する政策を運らすの必要あるのみなれば内閣員も聊か心落着き本日の日曜は久振にて悠々たる思を爲す事なるべく爰處小康の時期なりと云へり

○議會召集并會期の詔勅　前號の本紙に豫報せし如く帝國議會の召集并に會期に關する詔勅は愈々昨日を以て公布されたり其全文は本日の官報欄に見ゆ

○上長官以下の更任轉職　陸軍省にては一兩日中各軍隊上長官以下數十名の轉任補職の沙汰あるべしと云ふ

○賜暇歸朝者多し　目下海外在勤の交際官及び領事官にして歸朝する者多く已に其滯京者は露國在勤の西特命全權公使を初め外十一名なるが右等歸朝者の名義は概して賜暇にあれども近日他に轉任する人もありと云ふにハリソン將軍は大統領となりて以來更に人望を損せず目下レパブリカン黨中に最も名望あるものを擧ぐれはブレーン氏と將軍のみあるに一方に於て斷然候補を辭したる以上は多分同黨よりは將軍が再び指名さるゝならんと云ふ

○議會召集并會期の詔勅　前號の本紙に豫報せし如く帝國議會の召集并に會期に關する詔勅は愈々昨日を以て公布されたり其全文は本日の官報欄に見ゆ

○上長官以下の更任轉職　陸軍省にては一兩日中各軍隊上長官以下數十名の轉任補職の沙汰あるべしと云ふ

○賜暇歸朝者多し　目下海外在勤の交際官及び領事官にして歸朝する者多く已に其滯京者は露國在勤の西特命全權公使を初め外十一名なるが右等歸朝者の名義は概して賜暇にあれども近日他に轉任する人もありと云ふ

○レパブリカン黨の候補者　合衆國大統領の改撰にブレーン氏は既に候補者たるみとを辭したり就ては此先き彌よ指名さるゝならんと思はるゝ人は誰なるかと云ふ

○議會召集并會期の詔勅　前號の本紙に豫報せし如く帝國議會の召集并に會期に關する詔勅は愈々昨日を以て公布されたり其全文は本日の官報欄に見ゆ

○上長官以下の更任轉職　陸軍省にては一兩日中各軍隊上長官以下數十名の轉任補職の沙汰あるべしと云ふ

○賜暇歸朝者多し　目下海外在勤の交際官及び領事官にして歸朝する者多く已に其滯京者は露國在勤の西特命全權公使を初め外十一名なるが右等歸朝者の名義は概して賜暇にあれども近日他に轉任する人もありと云ふ

○レパブリカン黨の候補者　合衆國大統領の改撰にブレーン氏は既に候補者たるみとを辭したり就ては此先き彌よ指名さるゝならんと思はるゝ人は誰なるかと云ふ

○關東會の希望　去る十四日小石川區柳町なる大井憲太郎氏の邸に新井章吾、森隆介、關信之助、飯村丈三郎、林包明、小久保喜七、伊賀我何人等の諸氏を始めとして三十餘名の人々が會し關東會擴張の事并に新東洋と稱する機關新聞を發刊する等の事を議決したる次第は其翌日の本紙に記載せしが尚ほ開く所に據れば當日右の外に自由黨には最も重要の關係ある決議を爲したり其次第如何と云ふに本來今の自由黨は世人も知る如く本來大同派再興自由黨愛國公黨の三派に九州進歩黨の一部が相合して黨を成し最初の程は寄合世帶の事とて黨内の規律も未だ立ざる所ありしが何か會議を催す等の事ある時は尚も黨員たる者は何人を論ぜず皆その會に列して發言する事を得るの制なりしが曾に紛擾の恐れありしのみならず時としては多數の勢を以て同黨員中の國會議員たる少數の意見を壓するの氣味さへありしより議員の中には痛く之を嫌ふ者もあり議員同志相謀て彌生倶樂部を設け此集會には議員以外の人を成るべく交えざる事と爲したり左れども尚ほ黨議を定むる等の場合に於ては何人も皆相會する事を得るがゆゑ議員の意見は毎も行はれざるが如き觀を呈し議員の中には多少不平を唱ふる者もある其一方に於ては黨議に從がはざるゆゑ除名すべし抔の議論もあり遂に種々意見の相合はざる所より除名されたる人もあり既にして今の總理板垣伯の如きも斯る黨弊の行はるゝを憂へて脱黨したる事ありしが其後復黨するに及んで以前の組織を改め萬の會議には代議士を以て既に一名の代議員を出す事となる(一府県乃至十數率區に一名の代議員たるものは最も有力にして國會議員の候補者たるべき人を撰び所謂候補會議の組織と爲し何も自由に會議に與る事を得ざる事となりしかば今度は以前に反して少壯者中に不平を唱ふる者もなきにあらず然るに從來大井氏等の一派も亦みの組織には甘心せざるものゝ如くなりしが去る十四日の會合には右に變られたる次第なりしが閣員中の更迭も首尾よく纏り議會に對し最も緊急を要する諸案同樣も兩三日來の關議にて略ぼ其大體を定めたれば先づ以て後顧の患もなく今後は只專ら議會に對する政策を運らすの必要あるのみなれば内閣員も聊か心落着き本日の日曜は久振にて悠々たる思を爲す事なるべく爰處小康の時期なりと云へり

○議會召集并會期の詔勅　前號の本紙に豫報せし如く帝國議會の召集并に會期に關する詔勅は愈々昨日を以て公布されたり其全文は本日の官報欄に見ゆ

○上長官以下の更任轉職　陸軍省にては一兩日中各軍隊上長官以下數十名の轉任補職の沙汰あるべしと云ふ

○賜暇歸朝者多し　目下海外在勤の交際官及び領事官にして歸朝する者多く已に其滯京者は露國在勤の西特命全權公使を初め外十一名なるが右等歸朝者の名義は概して賜暇にあれども近日他に轉任する人もありと云ふ

○レパブリカン黨の候補者　合衆國大統領の改撰にブレーン氏は既に候補者たるみとを辭したり就ては此先き彌よ指名さるゝならんと思はるゝ人は誰なるかと云ふ

○騎兵刀の改正　陸軍省にては昨日騎兵刀制式を改正したるが新刀は短く略ぼ士官の佩刀に似たるよし

○奈良縣會解散始末　奈良縣會議員三十五名にして烏冨兩派共何れも互角の勢にて相讓らず昨年の春從立派とも云ふべき一番議員乾賢治の兩氏に金二百圓の賄賂を送りたるとありて烏派は憤激し同十議案に對しては一言の意見をも述べず現任役員は不信任なりとの書するみとだけを議決したり此の縣下の有志家は大に激昂し議員により烏派の議員中にて四名だけは議員の決心を促せしも冨派議員は色あければ烏派の目算大に齟齬し撰し縣會議員を辭せしを以て烏派を制するみとを得ざれば寧ろ一かしめざるに若かずと決心し一時も流會となりしかば縣民は益々散を盛み居たるが今回遂に内務大るゝに至りたる次第なりと云ふは兩派の人々は大抵失敗し新に

○士官候補生の野營及行軍演習　陸四期生徒中歩騎工兵科は來る二十業縣下習志野原に於て野營演習同月十六日同縣下市川に至り九日間行し砲兵科生徒は來る二十七日志津原に於て砲兵射撃演習を生徒は來る二十七日より二十一日砲臺演習を執行し終て直ちに習志の演習を見學し共に來る四月二十各兵科生徒は來る四月二十九日藤澤近傍に於て迅速測圖を移り十八日間職術實施を行ひ更に海堡の見學を爲すよしなり

○空包發火演習　近衛歩兵第二聯一日府下多摩郡高圓寺村にて、第一甘四日府下南豐嶋郡代々木村に三聯隊第九中隊は來る二十四日同同第十一中隊は來る二十五日同郡て執れも空包發火演習を執行する

○騎兵刀の改正　陸軍省にては昨日騎兵刀制式を改正したるが新刀は短く略ぼ士官の佩刀に似たるよし

○奈良縣會解散始末　奈良縣會議員三十五名にして烏冨兩派共何れも互角の勢にて相讓らず昨年の春從立派とも云ふべき一番議員乾賢治の兩氏に金二百圓の賄賂を送りたるとありて烏派は憤激し同十議案に對しては一言の意見をも述べず現任役員は不信任なりとの書するみとだけを議決したり此の縣下の有志家は大に激昂し議員により烏派の議員中にて四名だけは議員の決心を促せしも冨派議員は色あければ烏派の目算大に齟齬し撰し縣會議員を辭せしを以て烏派を制するみとを得ざれば寧ろ一かしめざるに若かずと決心し一時も流會となりしかば縣民は益々散を盛み居たるが今回遂に内務大るゝに至りたる次第なりと云ふは兩派の人々は大抵失敗し新に

○自由黨の會議　自由黨事務所に於の各代議士及び石塚、須生、武富等調査に關する相談を爲したるよし

○内務大臣、請願書を却下　内務大臣、請願書を却下す　要之助氏外五名の人々は今度の縣知事并に郡長が撰挙に干渉他に轉任されたしとの請願書を筋へ電報ありたるに付き最早遠から

○士官候補生の野營及行軍演習　陸四期生徒中歩騎工兵科は來る二十業縣下習志野原に於て野營演習同月十六日同縣下市川に至り九日間行し砲兵科生徒は來る二十七日志津原に於て砲兵射撃演習を生徒は來る二十七日より二十一日砲臺演習を執行し終て直ちに習志の演習を見學し共に來る四月二十各兵科生徒は來る四月二十九日藤澤近傍に於て迅速測圖を移り十八日間職術實施を行ひ更に海堡の見學を爲すよしなり

○空包發火演習　近衛歩兵第二聯一日府下多摩郡高圓寺村にて、第一甘四日府下南豐嶋郡代々木村に三聯隊第九中隊は來る二十四日同同第十一中隊は來る二十五日同郡て執れも空包發火演習を執行する

○騎兵刀の改正　陸軍省にては昨日騎兵刀制式を改正したるが新刀は短く略ぼ士官の佩刀に似たるよし

○奈良縣會解散始末　奈良縣會議員三十五名にして烏冨兩派共何れも互角の勢にて相讓らず昨年の春從立派とも云ふべき一番議員乾賢治の兩氏に金二百圓の賄賂を送りたるとありて烏派は憤激し同十議案に對しては一言の意見をも述べず現任役員は不信任なりとの書するみとだけを議決したり此の縣下の有志家は大に激昂し議員により烏派の議員中にて四名だけは議員の決心を促せしも冨派議員は色あければ烏派の目算大に齟齬し撰し縣會議員を辭せしを以て烏派を制するみとを得ざれば寧ろ一かしめざるに若かずと決心し一時も流會となりしかば縣民は益々散を盛み居たるが今回遂に内務大るゝに至りたる次第なりと云ふは兩派の人々は大抵失敗し新に

○自由黨の會議　自由黨事務所に於の各代議士及び石塚、須生、武富等調査に關する相談を爲したるよし

○内務大臣、請願書を却下　内務大臣、請願書を却下す　要之助氏外五名の人々は今度の縣知事并に郡長が撰挙に干渉他に轉任されたしとの請願書を

○内閣靜肅　昨十九日の内閣は松方首相を初め一大臣も出頭せず又別に登閣者もなく至て靜かなりしと

○追加豫算案の金額　四百四十七萬九千圓　二十五年追加豫算案として新議會に提出する費目は昨日の紙上に一寸と記せしが同費目は未だ全く確定せしにあらざるも更に聞く所に據れば其の金額は先づ左の如くなるべしと云へり

大藏省所管　豫備金百萬圓
内務省所管　全國鐵道線路調査費及河川調査費等にて百四萬圓
陸軍省所管　砲臺建築費、兵器彈藥費、速發銃造費、綿火藥製造場新設費、大演習費、等にて二百四萬七千圓
海軍省所管　軍艦製造費及び製鋼場設立費等にて三十八萬四千圓
文部省所管　外國教師歸國旅費等にて八千圓

○内務省の提出案　政府の意見なりと云ふを聞くに今度の議會には極めて至急を要するもの丶外は成る可く各種の諸案を提出せずして皆十一月の通常會に廻はす積りなれば内務省にても此方針に隨ひ且つ次の通常會とても僅々五六箇月の後に迫り居れば大概の議案は皆後廻しにする事となしたる趣きなれども前の議會に於て否決されたる全國鐵道線路調査費(二萬九千圓)及び河川調査費(六萬八千圓)は實際調査上の都合ありて早く着手せざるべからざるは容易ならざる損害を生ずるの恐れあるに依り今度の議會に向て之を要求する筈なりと又打棄て置くと能はざる事後永路を求むるの件即ち昨年勅令第四十六號(勅南事變に付新開諭閲の件)同第二百零五號(岐阜愛知二縣下震災救濟及河川堤防工事費豫算外支出の件)同第二百四十七號(愛知岐阜富山福嶋士木費補助豫算外支出の件)三個條其他監獄費を國庫支辨に移すの法案及び鐵道買收法案は提出する積りなるも他は皆十一月の通常會に廻す筈なるよし

○小康の時期　國會と解散したる以來は兎角政府の内も穏かならずして、或は老政治家の辭職沙汰と爲り或は閣員の挂冠と爲り其混雜言はん方なく當局者の心配想察られたる次第なりしが閣員中の更迭も首尾よく纏り議會に對し最も緊急を要する諸案同樣も兩三日來の關

○大木文部大臣　は昨日午後大磯へ赴きたり

○樣山海軍大臣　は昨十九日午後二時二十分新橋發汽車にて大磯の別莊に赴きたり

○清浦奎吾氏の旅行　此程歐洲より歸朝したる貴族院議員清浦奎吾氏は明後二十二日出發相州地方へ旅行する筈なり

○西歩兵第二旅團長　は歩兵第三聯隊を率ひ第一期檢閲の爲め一昨十八日上京

○黒田野戰砲兵監　は砲兵射的學校へ臨時派遣の大隊長教育景況視察として明二十一日出發の筈

○三間憲兵司令官　は稻垣同副官と共に來四月中旬廣島、熊本の兩憲兵隊檢閲として出發するよし

○田中代議士の上京　京都府第五區撰出の代議士田中源太郎氏は昨十九日上京ぜり

○山田鹽田兩代議士の長野行　自由黨の代議士山田武甫、鹽田奥造の兩氏は本日信州長野町に開會する同縣自由黨員の春期大會へ臨席の爲め昨日午前十一時上野發の汽車にて出發したりと

○軍艦の發着　軍艦浪速は一昨十八日佐世保港を解纜して長崎へ入港、同千歳は同日品海へ投錨、同千代田は去る十七日竹敷へ投錨し翌十八日同所を拔錨、同海門は一昨十八日神戸へ入港せり

○軍艦比叡の消息　同艦はマニラに着したる旨昨日其